

報道関係各位

2019年8月6日
エプソン販売株式会社

“撮る”だけではない写真の魅力とは！？
企画展『プリント解体新書』をエプサイトギャラリーで開催
-写真の楽しみを拡げる<レタッチ>と<インクジェットメディア>の世界を展示紹介-

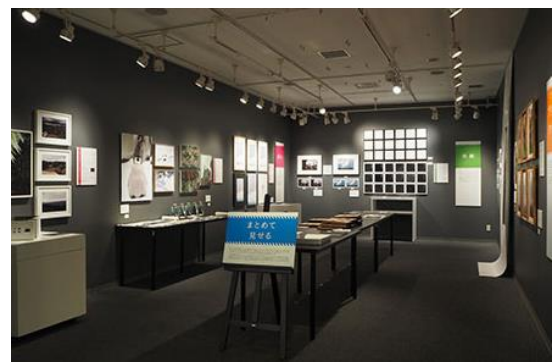
エプソン販売株式会社（社長：鈴木文徳、以下エプソン）は、2019年8月30日（金）から2019年9月24日（火）まで、エプソンスクエア丸の内（東京都千代田区）のエプサイトギャラリーで、企画展『プリント解体新書 -レタッチ&インクジェットメディアの世界-』を開催します。



スマートフォンで撮影し SNS やブログでシェアして楽しむライフスタイルが定着し、昨今、写真は日常のコミュニケーションに欠かせないものの1つとなっています。このように写真をディスプレイで楽しむスタイルが広まる一方、エプソンでは撮影した画像をプリントして楽しむことやじっくりプリントに仕上げる制作過程において、写真の奥深さを味わい、その魅力を再発見することができると思っています。

そこで、昨年夏に開催しご好評をいただいた企画展『プリント解体新書』の第2弾として『プリント解体新書 -レタッチ&インクジェットメディアの世界-』を開催します。

今回のテーマは、「レタッチ」と「インクジェットメディア（用紙）」です。プリント制作において写真が上達する実感やこだわりが形になる喜びを感じさせてくれるこの2つの要素について、モニターだけでは分かりづらいその効果を、実際のプリントを例に分かりやすく解説、紹介します。視覚的な比較展示と実際に手に取って質感等まで感じていただくことでプリントの魅力をより実感いただけます。



前回の「プリント解体新書」展示シーン

写真の魅力を上げるために行われるのがレタッチです。本展では、オリジナル写真とレタッチ後の完成写真の比較展示や、解説パネルを通じてレタッチのノウハウを公開します。エプサイトやプロのノウハウが詰め込まれているため、ご自身の写真制作でも実践できます。

また作品は、プリントする用紙で大きく印象が変わります。用紙の種類は多く、その選び方に悩まれている方も多くいらっしゃいます。そこで用紙選びのポイントをわかりやすく図解にて解説。作風にあった用紙選択方法をご提案します。

『プリント解体新書』では、すでに写真プリントを楽しんでいる方ももちろん写真プリントに触れる機会が少ない方にも役立つ展示をしておりますので、ぜひご来場ください。



前回の「プリント解体新書」より

■『プリント解体新書 -レタッチ&インクジェットメディアの世界-』概要

- 開催日時：2019年8月30日（金）～9月24日（火）10:00～18:00（最終日は14:00まで）
- 会場：エプソンスクエア丸の内エプサイトギャラリー（東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル1F）
- 休館日：日曜、弊社指定日
- 入場料：無料
- ホームページ：www.epson.jp/showroom/marunouchi/epsite/gallery/exhibitions/2019/0830/

エプソンのホームページでは、作品づくりに役立つ情報や写真プリントを仕上げる数々のテクニックを紹介しているエプソンの「フォトポータル」を公開しています。写真プリントのスキルアップにぜひご活用ください。フォトポータル：www.epson.jp/katsuyou/photo/

またエプソン公式のSNSでも、写真作品づくりに役立つ情報を発信しています。

Twitter エプソン認定アカウント：エプソン販売写真通信 https://twitter.com/epson_photo_jp

Facebook エプソン公式ページ：エプソン販売写真通信 <https://www.facebook.com/epsonphotojp/>

エプソンは、これからも写真展やプリントセミナー等の開催を通じて、写真文化の育成と啓蒙に力をいれてまいります。

以上